



神戸幼稚園の目標

「子どもらしいこどもになる」



子どもたちは遊びを通してたくさんのことを学びました。自分たちで考えて、協力し、時にはぶつかりながらも仲間の大切さ、自分たちで考える面白さを実感しています。春にはほし組さん年少さん年中さんは次の学年へ、年長さんはいよいよ小学生。もっともっとできることも増えていくでしょう！心も体も大きくなあれ、神戸の子ども

こんなにできてきたよ！

宝探し



年少組では、砂場におもちゃを埋めて宝探しが始まりました！土澤先生「一緒にここに埋めよう！」島田先生「何が出てくるんですか？」と先生たちと一緒に埋める役と掘る役に分かれて遊ぶ姿が見られています😊
友だちや先生と一緒に過ごすことが大好きになった1年です！

たこ焼き屋さんがオープンした年中組。吉澤先生「今日はお客さんが少ないですね…」日下部先生「年少さんも今の時間はお部屋遊びをしているみたいですよ！」という先生たちの会話を聞いて「じゃあ招待しようよ！」食べる席を用意して誘いに行きました😄声かけに応じて来てくれる友だちの気持ちがうれしいね。も感じられる年中組になりました。

たこ焼き屋さん



アツアツで～す！

ドッジボール

絶対当てるぞ！



年長組はドッジボールを行っています。古郡先生「投げ方も逃げ方も大事ですよ」近末先生「確かに…どんな方法があるのかな？」と考えていると、子どもたち「作戦立てるから集まって！」とチームで集まって話し「一致団結！」と叫んでコートに戻ってきます。負けて悔しい…そんな時もありますが「次は頑張ろう！」と励まし合っています。友だち同士で支え合い、解決しようとする姿は頼もしく、1年生に向けて心が大きく育っていることを実感しますね💡